

平成29年死亡災害発生状況

(古河労働基準監督署管内)

番号	業種	年齢	発生月	事故の型	発生状況
1	その他の土木工事業	70歳代	7月	激突され	個人が所有する雑木林における立ち木の伐採作業中に事業主がチェーンソーを用いて、伐採作業を行っていたところ、付近で地面に落ちた枝の回収作業をしていた被災者に伐倒木が激突して死亡した。
2	その他の建築工事業	70歳代	8月	高温・低温の物との接触	住宅の解体工事において、解体作業中に被災者が熱中症により倒れた。その後、病院で治療を受けていたが、数日後に死亡した。 なお、被災者が倒れた場所は、コンクリートの床となっており、直接の死因は、倒れた際に頸部等を損傷したことによる。
3	その他の清掃・と畜業	10歳代	12月	墜落・転落	工場の屋根に設置されている太陽光パネルを事業主1名及び労働者5名で清掃していたところ、被災者が屋根に設けられた天窓のガラスを踏み抜いて高さ約13.8メートルの箇所から墜落し、死亡した。 なお、墜落防止措置は講じられていなかった。